2016年5月

 **小学校体育サポート研修会 実施要項**

 **1. 名称**

小学校体育サポート研修会

 **2. 主催・主管**

公益財団法人 日本サッカー協会（以下JFA）

一般財団法人 岐阜県サッカー協会

 **3. 後援**

岐阜県教育委員会

 **4. 目的**

サッカーは世界で最も人気のあるスポーツです。JFAでは、“Football for all”を合言葉に、サッカーを誰もが・いつでも・どこでも楽しめる環境を、より積極的につくっていきたいと考えています。その中で、小学校体育の教材として、サッカーが長く親しまれていることはとてもありがたいことです。しかし、指導される先生ご自身にサッカーやスポーツの経験が乏しかったり、クラス内で子ども達に技能差があったりするような場合、「サッカー授業の難しさを感じる」という声がよく聞かれます。また、小学校では専科として体育を行う訳ではなく、一人の先生が多くの教科を担当する中での教材研究には大変なご苦労があることもお聞きしています。そこで、そのような状況の改善に少しでもお役に立てればと思い、巡回指導とは異なる概念で、研修機会を創出しました。本研修会が、サッカーの長所を存分に活かし、子ども達が生涯に渡りスポーツに親しむためのベースを身につける際の一助となることを願っています。

 **5. 内容**

小学校体育でのサッカーについて、学習指導要領に沿った形で「実技」と「講義」を実施します。本研修会で体感したことを、そのまま日々の授業でご使用できます。実技では、先生方が楽しいと感じることが楽しい授業を行う1番のポイントと考え、先生方に児童役として参加していただき、実際の授業展開例を体験していただきます。講義では、授業を組む上でのポイントやプログラム全体の考え方等をお伝えします。まずは、先生方ご自身に、実際にサッカーの楽しさを体感していただき、これならばできそうだと実感していただきたいと考えています。さらに、その楽しさを子ども達にも伝えていただきたいと願っています。

 **6. 開催日時**

ご希望の日時をお伺いした後に調整・決定させていただきます。

 **7. 所要時間**

「実技60分」＋「講義30分」を基本とします。

 **8. 会場**

基本的に、ご依頼者が所属する学校にて実施します。

※ 実技は体育館にて行います。

※ 会場のご提供をお願いします。

 **9. 講師**

西川 勤

☑ JFA公認小学校体育サポートインストラクター

☑ JFA公認47FAインストラクター

 **10. 受講対象者**

岐阜県内の小学校教員、または小学校教員を目指している大学生

※ 最少催行人数10名

 **11. 参加費**

無料

 **12. 教材について**

各単元および各時限のプログラムモデルを提示した教材を、書籍「サッカー指導の教科書（JFA著、東洋館出版社、詳細別紙）」として出版しています。特に、サッカーの指導を苦手とされる小学校の先生方への支援に重きを置いた、効率的かつ効果的に指導できる教材となっています。本書は、学習指導要領に示されている2学年毎に3つの単元で構成されており、現場で活用できる年代毎の発育に即した構成、小学校の6年間の積み上げを意識したものとなっています。また、体育授業の枠組み（人数・場所・時間数等）の中で、下記5点について、年代毎に6～8回の授業展開例をより具体的に示しています。各時限は単元や全体のねらいからの逆算の考え方を意識した構想になっており、基本的に4つの活動による積み上げで構成されています。

(1) 効果的に効率よく授業を進めるためのポイント

(2) 発育に合わせた課題の設定と目の前の子ども達に合わせた発展、声かけのポイント

(3) 評価の観点

(4) 1時間を組みたてるためのポイント

(5) 学年の単元を構成する考え方

 **13. その他**

(1) 当日使用する用具については、各校にあるものをお貸しいただきます。

(2) 当日は右記のものをご用意願います。〔新聞紙・ビニール袋・養生テープまたは布ガムテープ〕

(3) 本事業は文部科学省とも確認をとりながら進めています。

(4) 実技において負傷した場合は、一切責任を負いかねますのでご了承ください。

(5) 本活動の取り組みをより多くの方に知っていただくよう、研修中の映像や写真を主催・主管者にて使用させていただく場合がありますので、あらかじめご了承ください。

**【お問い合わせ先】**

西川 勤

〔PCアドレス〕p39743@gifu-net.ed.jp

※ 開催の有無に関わらず、お気軽にお問い合わせください。